小規模多機能型居宅介護まこと

グループホームまこと

運営推進会議 議事録

令和1年11月20日(水) 14時~15時 小規模多機能型居宅介護まこと2階

司会 吉田・柴田 書記 石井

参加者

- ・松本 将功様(アシストリビングホーム入居者及び GH ご家族)
- ・登藤 好夫様(GH ご家族)
- ・橋本 裕子様(GH ご家族)
- ・荒谷 トキ様(貝塚町内会 婦人部)
- ・宮田 貴大様(東部北地域包括支援センター)
- 1 挨拶
- 2 事業運営報告
 - ・ 9月・10月のサービス利用状況 (小規模・グループホーム)
 - ・ まことでのサービス内容、行事等 (小規模・グループホーム)
 - ・ 利用者ご家族様からの声
 - 9月・10月の事故報告について
 - ・ 地域包括支援センター様からの声
 - ・ 意見交流 (グループホームまことより)
- 3 意見交流
 - ・グループホームまことより
- 4 その他
 - ・ 小規模多機能、グループホームより
 - ・ 今後の活動等

2 事業運営報告

■ 9~10月の介護度別サービス利用状況

(9月30日・10月31日付)

要介護	9月	10 月	9月	10 月
	小規模	小規模	グループホーム	グループホーム
要支援1	1名	1名		
要支援 2	1名	1名	0名	0名
要介護1	5名	5名	0名	0名
要介護 2	7名	7名	5名	5名
要介護3	7名	6名	6名	6名
要介護4	2名	3名	4名	4名
要介護 5	1名	1名	3名	3名
計	26名	26名	18名	18名

吉田:介護保険の更新に伴い、介護3の方が介護4へ変更になりました。他変更はありません。

柴田:変更はありません。

- 小規模まことでのサービス内容・行事等
 - ・9月 3日(火) クルーズ船見学
 - ・9月 11日(水) 工作レク〜お月見壁画を作ろう!~
 - ・9月20日(金) まことクッキング~さつまいも餡どら焼きを作ろう
 - ・9月 27日(金) クルーズ船見学
 - ・10月2日(水) 外出レク~シルバー作品展へ行こう!
 - ・10月3日(木) 外出レク~シルバー作品展へ行こう!
 - 10月4日(金) 外出レク~シルバー作品展へ行こう!
 - ・10月 16日(水) まことクッキング~カボチャのお菓子を作ろう!
 - ・10月 29日(火) まことゲーム~みんなで遊ぼう!
- グループホームまことでのサービス内容・行事など
 - ・ 9月 1日(日) 畑の収穫

柴田:今年は畑に力を入れていました。野菜も沢山収穫でき、調理やお菓子作りの 中で畑の野菜を使用したメニューが多くなっています。

- 9月 3日(火) ナルクボランティア
- ・ 9月 6日(金) 料理作り~ちゃんちゃん焼き~他、散歩
- · 9月11日(水) 作品制作
- ・ 9月 13日(金) お散歩日和
- ・ 9月 14日(土) 敬老会~寿司会席と紅白饅頭~

- 9月19日(木) おやつ作り~かぼちゃ団子~他、散歩
- 9月20日(金) 秋の収穫祭~かぼちゃ・とうきび等~
- 9月21日(土) 作品制作・誕生会~ちらし寿司・お造り・筑前煮・ケンタッキーフライドチキン・ビールで乾杯~
- · 9月 27日(金) 歌謡舞踊会
- ・ 9月30日(月) お散歩日和
- 10月 1日(火) ナルクボランティア
- ・ 10 月 2日(水) シルバー作品展見学
- ・ 10月 6日(日) シルバー作品展見学

柴田:予定していたのは4日間でしたが、雨にあたってしまい日数を減らしました。

- ・ 10月 7日(月) 紅葉会~手作りお弁当を持って~
- ・ 10月 9日(水) 紅葉会~手作りお弁当を持って~
- ・ 10月 10日(木) 紅葉会~手作りお弁当を持って~

柴田: 手作りのお弁当で1階はおにぎり、2階はサンドウィッチをベースにしたお弁当 を作っています。

- · 10月 11日(金) 料理作り~手作り餃子~
- ・ 10月 17日(木) 料理作り~手作りコロッケ~
- 誕生会(外食~まつりや)
- ・ 10月 18日(金) 焼き芋会
- ・ 10月 21日(月) お散歩日和
- 10月 25日(金) おやつ作り~かぼちゃ団子でお汁粉~

ほか、日常の家事の手伝いやカラオケレク、作品作りなども随時行っています。

■ 利用者ご家族からの声

小規模

吉田:管理者が変更になり、挨拶に行った際に頂いた声です。

* 今まで色々わがままも聞いてもらって、融通を利かせてもらってきたのに…。何年もお 世話になった方が居なくなるのは寂しいですね…。

(Y.T 様 ご家族様より)

* これからよろしくお願いします。女の人なので、色々話しやすそうで良かった。 父のことで、色々迷惑をかけるかもしれませんが、よろしくお願いします。

(K.K 様 ご家族様より)

* 本人がまことに行きたくないと話している。娘達にも相談したら、「もう行かなくてもいい。私達が手伝うから」と言われた。朝起こすのも大変だし、本人も行きたくないって言っている。このまま利用を止めたい。

(O.T 様 ご家族様より)

吉田:通いで利用されていた方です。娘様も本人が嫌ならと「手伝うのでいいです」 と言われた事と、行きたくないのに行かせるのも心苦しいのでという事でした。

グループホーム

* 久しぶりに会い来たら、僕のことが判らなかったようです。進みましたね・・・母。 (I 様 ご家族様より)

柴田: 入居してから1週間に1回は来られていましたが、1年を過ぎ生活が落ち着いてきた事と息子様の勤務先変更もあり面会数が減ってしまいました。9月に入り面会に来た際に息子様の事がお母様は分からなくなっていました。その際に近況報告として「洋服の前後が分からなくなっている事」「トイレでの失敗が増えてきている事」を伝えさせてもらいました。それからすこしずつではありますが面会の回数が増えてきています。ご本人様は認知症が進んでいる事を気にしている様子はありません。

* 先日送られてきた郵便物の名前が間違っていました。柴田さんに伝えておいてください。 (W様 ご家族様より)

柴田:夏の御中元に返したお礼状の宛名が間違ってしまうご無礼をしてしまいました。 謝罪をしています。

* 母があれやこれや欲しいのも分かりますが、今仕事も忙しいし、兄の事も全部私がやっているんです。家(子)の生活費から出してるんですから、これがいつまで続くのか・・・ (○様 ご家族様より)

柴田:娘様が来ると欲しい物を言われ、娘様もお母様の希望を叶えたいと色々購入してきてくれています。ですが、いない所でこぼれた言葉が「いつまでこれが続くんでしょう…」という言葉でした。この家族様と相談しながら今後を考えていきたいなと思っています。

吉田:何か質問はありますか。

宮田様:辞めてしまった方は、どこかに繋ぎましたか。

吉田:ケアプランセンターまことに繋ぎました。1週間後に家族様から連絡が来て「1人で看るのは大変なので、泊めさせて欲しい」と連絡があり利用再開となっています。

柴田:登藤様はどうですか。

登藤様:最近はいい事尽くめで、ありがたいです。漢字の練習や計算ドリルをして喜んでいました。白内障の手術も控えているので、それが終わったらまたやる気を出すと思います。

柴田:前まで参加される事が少なかったので良かったです。

登藤様:前までは「手が痛い」や「目が見えない」とやっていない事が多く、怒ること もありました。ですが、最近は僕も怒らないようにして。やる気も出ていて良 かったです。

柴田:松本様はどうですか。

松本様:眼科に連れて行ったけど、今後どうかなと思って

柴田:今後の受診は難しいと話していて、Drに「認知症だから連れて来なくていい」と言われてしまったようで娘様が怒っておられていました。訪問診療で薬を出してもらえるなら切り替えたいと相談を受けています。

松本様:出してもらえるなら助かります。

柴田:お母様も楽だと思います。寝て起きるサイクルが難しいので…

松本様:そうなんですよね。

柴田:橋本様はどうですか。

橋本様:忘れる事は多くなりましたが、食事の際はとても笑顔になります。今日も外食に出掛けて、同じ場所にしていますが「初めてきた」と言っていました。その際に「1年たったね」と本人も理解しているみたいで、今後はわからなくなってしまうのかなと思いました。去年外泊した際に「紅白をゆっくり見られたのは初めてだ」という話を覚えていて、「今年も行くんでしょ?」という話になり2人で行くことになりました。

柴田: 喜ぶと思います。また、毎日同じ仕事をお願いするようにしています。分からなくなってしまう為、出来るだけ同じ仕事を頼むようにしています。寝る前は「明日仕事があるから、起こして下さい」と理解されています。5 時半に起こすと「寝坊した」と慌ててしまうため、5 時~5 時半の間に起きてもらうようにすると穏やかに仕事に入る事が出来るようです。

橋本様:何か仕事がある方がいいですよね。

柴田:最近仕事が無いと部屋で電気もつけないでボーっとしている事があり、リビングに呼んで、ほかの方たちとも話せる環境を作っています。

橋本様:娘の車で移動すると「誰に送ってもらったの?」と言っていて、孫の顔を忘れていました。私が来たことも忘れていました。

柴田:「娘来ないの」と話す事があるため、カレンダーに来た日を書いておこうと声を 掛けています。それを見返している様子があるので、これからは見て思い出す 事もあるかもしれませんね。

橋本様:毎週来られる方もいるんですか。

柴田:中にはいます。週に2回来られる方もいます。

吉田: 荒谷様はどうですか。

荒谷様:何もないです。お世話にならないようにと…

吉田:宮田様はどうですか。

宮田様:国として認知症になっても地域で過ごせるようにと動いています。一緒に暮ら すと色々な問題もあるかもしれない中で、別々に暮らし通う事でいい関係のま ま家族として過ごす事が出来るのはいいと思います。初めは抵抗があるとは思いますが、家族だから許せない事も他人だからと思う事で出来る事もありいい 距離間でいいのではないかと思いました。

■ 9月10月の事故報告について

	小規模	小規模	GH	GH
	9月	10 月	9月	10 月
アクシデント	1 件	0 件	0 件	0 件
インシデント	3 件	4 件	2 件	4 件
ヒヤリハット	0 件	0 件	0 件	4 件

吉田:アクシデントについては、転倒し病院へ受診し骨折と診断されました。現在は 骨折は治り、リハビリも実施しています。インシデント内容は座り込みや薬関係 や入浴前の血圧忘れや、バルーンを利用者様自身が抜いてしまったという事故と なっています。

柴田:インシデントは転倒と火災報知器が作動してしまった事がありました。2 階職員が 鍋に油を入れ熱している間に、煙が上がり、煙探知機が作動してしまい消防に通 報が入りました。職員は火事ではない事が分かっているため落ち着いていました が、消防からは折り返し連絡があり出動するかどうかでした。基盤は 1 階で、探 知したのは 2 階で職員は 1 階で操作する事を忘れていたのかもう一度通報ボタン を押してしまいました。合計 3 回通報が入ってしまい、消防からはお怒りに電話 をもらいました。当日防火管理者が出勤していたため、防災設備の方に連絡をし て解除の方法を教えてもらいました。今月の 27 日に消防と防災設備の方をお呼び し今回の検証と誤作動した場合の解除方法を学び直す予定です。

3 質疑応答(意見交流)

・グループホームまこと

柴田:3年前からご利用されている97歳のご高齢の方です。内臓に問題はなく、食事も 摂れており歩行も可能でした。認知症から気に入らない事があると大声を出す事 がありました。段々と食事時間が1時間を超えたり、食事に集中出来なくなって いました。ですが、かなりの時間が経過した後でも下膳すると怒り出してしまう なども見られ本人のペースで食べてもらっていました。ですが、目の前にあって も手を付けられなくなっていきましたが、身体に異常がある訳ではありませんで した。段々と食べ物を口にすると吐くようになっていました。原因が分からず家 族に依頼し、消化器内科へ受診をしてもらうも異常はなく認知症の問題ではない かと診断されました。次はかかりつけの脳外科を受診し、認知症が原因と言われ たと説明すると「食べられないのは専門ではないため、消化器内科に戻ってくれ」 と言われてしまいました。再び消化器内科へ行き、「吐いて食べられないのなら、 吐き気止めを飲んでみましょう」と食前に処方されました。ですが、水や入れ歯 を口にすると吐いてしまう為、薬も服用出来ず Dr の思うような治療が GH では出 来ませんでした。先月の10月17日から月末まで食事がほぼ取れず、31日から水 分が大さじ 2 杯程しか取れない事が多くなりました。食事も水分も摂れてはいな いながら、排尿はありました。体力は衰えており、起き上がれない日もありまし た。今後の事を家族と話合いをし、ご高齢である事と内科的には異常がない事、 本人の身体が頑として食事を受け付けない事等を考慮した際に考えうる可能性と 選択肢をご説明させていただきました。家族は「ここで看てもらいたい」と話さ れていましたが、かかりつけ医が専門ではないからと断ってしまい GH 側もどこ へ繋げればいいのか怖い部分もありました。話合いの結果、GH で過ごし何かあれ ば救急搬送する形となりました。ですが、家族様の気持ちには変動があるもので 「病院に行った方がいいか」「やっぱりまことさんでなんとかならないか」と、揺 れる気持ちは理解できるため一緒に考えました。結果、何とか手立てはないか? ご家族の不安もあり、もう一度消化器内科へ受診する事になりました。点滴と紹 介状を書いてもらい、現時点では違う病院で入院されています。介護側と病院側 の考え方は一緒でしたが、介護側からの言葉は届き難く病院側から言われると説 得力もあり納得されていました。病院では点滴をしていましたが、体調が戻り大 声を出すようになっていました。家族様と Dr と話をし「点滴を止め、老衰という 形で見守りましょう」となり、GH を退去となりました。家族様との関係性は悪く なかったと思っていましたが、気持ちが揺らいでいく中で「いつから食べられな くなったんだ」と GH を攻撃するような言葉がありました。毎週面会に来られて いた際には、近況報告として説明していましたが問題の取り方や重さが違ったよ うです。また、私達もしっかり伝えきれていなかったのではないかと勉強させて もらいました。どうしたら良かったか、アドバイスを頂けたらなと思います。

宮田様:同じような経験があり、腰の痛みが強くある方で「リリカ」という強い薬が処方されていました。ですが、服用していると認知機能が低下してしまいました。家族様にはリリカが多いためではないかと説明していました。その後、減量や止める事はなく過ごしていました。その後、悪化し脳外科に受診してもらいました。 Dr に「リリカかぁ」と言われ「止めてみました」と言われ、話すべき人が話さないと伝わらない事もあると思いました。どんなに詳しくなっても、身体に関しては Dr や Ns ではないと難しいと思いました。

4 その他

・今後の活動について (小規模多機能)

11月 5日(火) まこと工作~プレゼント工作を作ろう!

- 11月 15日(金) まこと保育園交流会~園児訪問
- 11月 13日(水) 消防署見学に行こう!
- 11月22日(金) 消防署見学に行こう!
- 11月26日(火) 高橋メリーさんのふるさとコンサートツアー
- 12月 9日(月) 日本舞踊鑑賞会
- 12月 15日(日) まこと大忘年会
- 12月 24日(火) まことクリスマス会

(グループホーム)

11月

インフルエンザ集団予防接種・保育園交流会・誕生会・消防避難訓練 12月

まこと大忘年会・クリスマス会・年越し・誕生会・ボランティア等

次回開催予定日 令和2年1月15日(水)14時 小規模まこと2階リビングにて開催